



## ★陳情〔採択〕

森林・林業基本計画と地球温暖化防止対策の具体化に向けた政策の確立を求める陳情書

陳情者

薩摩川内市島迫町15-7  
全林野労働組合九州地方本部  
北薩分會執行委員長 山下和也  
さつま町神子4457  
さつま地区代表 植村隆三

趣旨

地球温暖化防止に果たす森林の重要性等から、国に対し、森林整備の推進、地域材利用の推進、林業労働力の確保、新たな財源対策などについての政策確立を要望するものである。

## ★意見書

森林・林業基本計画と地球温暖化防止対策の具体化に向けた政策の確立を求める意見書

提出者

さつま町議会議長

趣旨

森林整備に必要な財源を確保し、併せて国産材の利用を推進することにより、森林吸収源対策を着実に進めていくことが極めて重要であり、この対策の推進が、林業の活性化はもとより山村地域の振興にもつながるものである。

このようなことから、国における森林整備の諸対策の充実と、地球温暖化税を創設し、その税を森林整備推進のための新たな財源とし、地球温暖化防止のための森林吸収源対策の確実な推進と林業活性化並びに山村振興を図られるよう、衆参両院議長ほか関係大臣に対し、意見書を提出するものである。

## ★意見書

郵政民営化に  
反対する意見書

提出者

さつま町議会議長

趣旨

政府においては、7月5日の衆議院本会議において、2007年四月の郵政公社の四分社化を柱とした郵政民営化関連法案を可決され、参議院での審議を経て、法案の会期内成立に向けた取り組みが進められている。

郵政事業が民営化されると、不採算地域や過疎地域においては、郵便局の統廃合や各種料金等の値上げも予想され、特に過疎高齢化が進む地方の住民生活には多大な影響を及ぼすことは必至である。

このような状況にあることから、拙速な郵政民営化に強く反対するため、参議院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣に対し、意見書を提出するものである。

## 是非、議会傍聴へどうぞ!!

- 日程等は事前にお知らせしますので、傍聴にお越しください。
- 本庁、鶴田総合支所、薩摩総合支所のロビーに設置してあるテレビで本会議の議会中継を見ることができます。
- 次の議会は、9月開会予定

さつま町の振興、発展のため、町民の皆様のご意見をお寄せ下さい。